04 / 耐震ケーブルブレース®

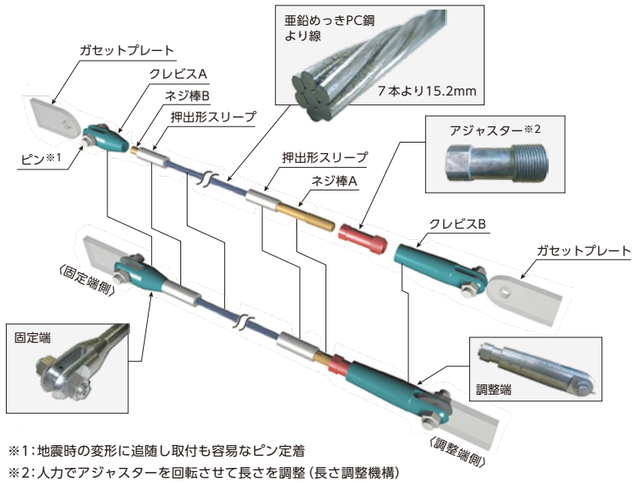
(一財) 日本建築センター「建設技術審査証明」(BCJ-審査証明-198) を取得

製品カタログ

特長　**高強度 (細くて軽量、一部人力運搬可) である上に、曲げられるため、狭小空間でも設置可能**

コンパクトな端末金具

- 端末金具の破断荷重は、より線の最大試験力 (規格破断荷重) 以上
- 端末金具は溶融亜鉛めっき仕上げのため、取付後の防錆塗装は不要
- 必要耐力に合わせ、φ12.7mm ～ 28.6mmから選定可能



※1:地震時の変形に追随し取付も容易なピン定着
※2:人力でアジャスターを回転させて長さを調整 (長さ調整機構)

狭い空間でも設置可能
準備工減 工期短縮を実現

【施工実績】

彦根城

天守 (国宝)

内観 配置状況

神戸女学院

講堂 (重要文化財)

内観 配置状況

エンジニアリング事業部

東京支店 : 〒108-8688 東京都港区高輪2-22-1 THE LINKPILLAR 2　TEL. (03) 5739-5256
大阪支店 : 〒541-0041 大阪市中央区北浜2-6-18 淀屋橋スクエア　TEL. (06) 6223-0674
九州支店 : 〒812-0012 福岡市博多区博多駅中央街1-1 新幹線博多ビル　TEL. (092) 441-5998
技 術 室 : 〒660-0091 兵庫県尼崎市中浜町10-1　TEL. (06) 6411-1083

https://www.kobelco-wire.com/

ご注意　本資料に記載された技術情報は、製品の代表的な特性や性能を説明するものであり、規格として明記したもの以外は保証を意味するものではありません。
製品改良のため、予告なく規格やその他の仕様を変更することがあります。最新版については、弊社営業窓口までお問い合わせください。
なお、当社が販売する製品のうち、自社製造品を除く市販品に関しては、当社の故意または重過失がある場合を除き、製品性能等についての責任を負いません。

2026.9.300F

木造文化財

改修・補強ケーブル

～天災から文化財を守る～

神鋼鋼線工業株式会社

大切な木造文化財に、そっと寄り添う補強技術。

長い年月を経て、今に残る木のぬくもり。
その美しさと構造を守るために、私たちは、見える場所にも、
見えない場所にも使えるケーブル補強をご提案します。
狭い空間でも無理なく設置でき、施工もスムーズ。
現場に合わせて選べるラインアップで、文化財を未来へと繋いでいきます。

ケーブル補強の特長・メリット

ケーブル補強は、引張材を用いて建物の変形を抑える手法です。
木材同士を「固める」のではなく、「柔軟に変形」しながら守ります。

- ☑ 意匠への影響が小さい ……▶ 強く細いため、目立たない配置が可能
- ☑ 既存部材を傷めにくい ……▶ 大きな初期張力の導入は不要
- ☑ 可逆性を保持した補強 ……▶ 将来の改修・解体時にも対応しやすい
- ☑ 狭小部・複雑な納まりにも対応 ……▶ 文化財特有の条件への適応性が高い

※定着方法（金具）は相談ください。

01 / φ7ステルスブレース®

北茂紀建築構造事務所、日本大学理工学部空間構造デザイン研究室と共同開発した製品

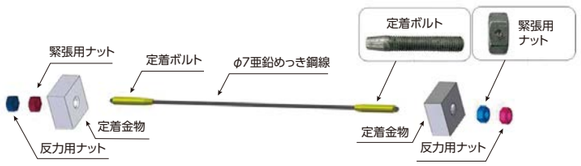
特長 細径（7㎜線）の特性を活かし、狭小空間で目立たずに設置可能

φ7亜鉛めっき鋼線の機械的特性

公称素線径 (mm)	単位質量 (g/m)	破断荷重 (kN)	0.2%永久伸びに対する試験力 (kN)	破断伸び (%)	弾性係数 (N/mm²)
7	301	60.3	44.5	4	200,000

コンパクトな端末金具

- 端末金具の破断荷重は、φ7亜鉛めっき鋼線の破断荷重以上
- 端末金具は、溶融亜鉛めっき仕上げのため、取付後の防錆塗装は不要

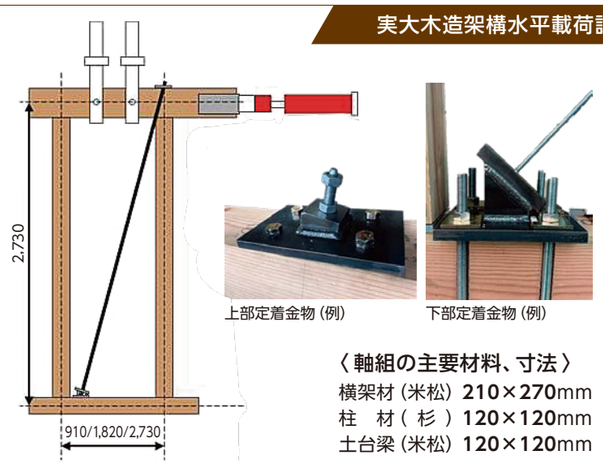


Q.中庭に広がる解放的な空間を確保したい…

A 障子の間にブレースを配置

水戸偕楽園内に建つ好文亭奥御殿

実大木造架構水平載荷試験



上部定着金物（例）

下部定着金物（例）

実大試験で確認された耐震性と靭性

・最大変形角1/10radまで耐力低下なし
・木材架構に顕著な損傷は確認されず

主な塑性化・変形は鋼線側に集中

『木造軸組工法住宅の許容応力度設計』を参考にし、タイロッド方式の試験方法に準じて実施。

試験体寸法 (mm)	水平せん断力 (kN)	材軸方向荷重 (kN)
910×2,730	16.7	64.9
1,820×2,730	29.1	62.6
2,730×2,730	40.8	59.7

※変形角1/10時の最大値を示す参考値であり、保証値ではありません。

〈軸組の主要材料、寸法〉
横架材（米松）**210×270**mm
柱　材（ 杉 ）**120×120**mm
土台梁（米松）**120×120**mm

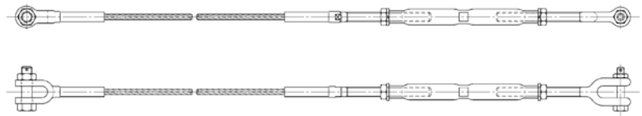
02 / 構造用ワイヤロープ

端末：シンコーエンドクランプ加工

製品カタログ

特長 強風時等に取り付け、取り外しが可能

・現場状況に応じ、φ9mm ～ 35.5mm（JIS G 3549）から選定可能
・採用事例：台風に対する仮設補強用



※参考図

某寺阿弥陀堂

03 / ステンレスワイヤロープ

端末：スクラムクランプ
※スクラムクランプ：NETIS登録済（登録番号 KK-190016-VE）

製品カタログ

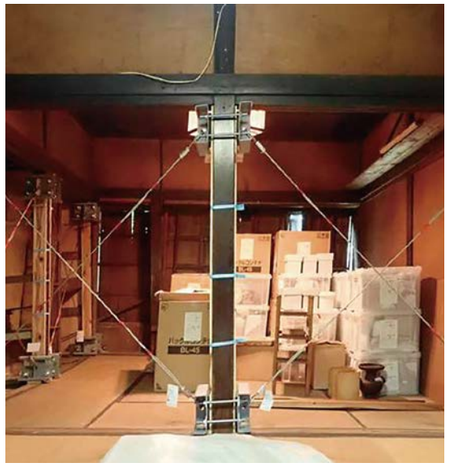
特長 応急補強用途として、簡易設置が可能

・ステンレスワイヤロープと脱着可能な端末金具（スクラムクランプ）の組み合わせにより、現地での簡易施工が可能
・条件によって、φ2 ～ 10mmから選定可能

セット前

スクラムクランプ　セルフロックピン

セット後



旧本田家住宅